



Time:14:20時点

※前報:12月16日報 Vol:06

統括部 物流・調達課

今週のTOPIC

米原油低在庫に加え米国北部等に寒波襲来。供給不足懸念により80ドル台足固めへ

■ [1月CP] プロパン: \$740 (前月比▲\$55)、ブタン: \$710 (前月比▲\$40) ■ [12月MB平均]: 537\$ (前月比▲\$119)

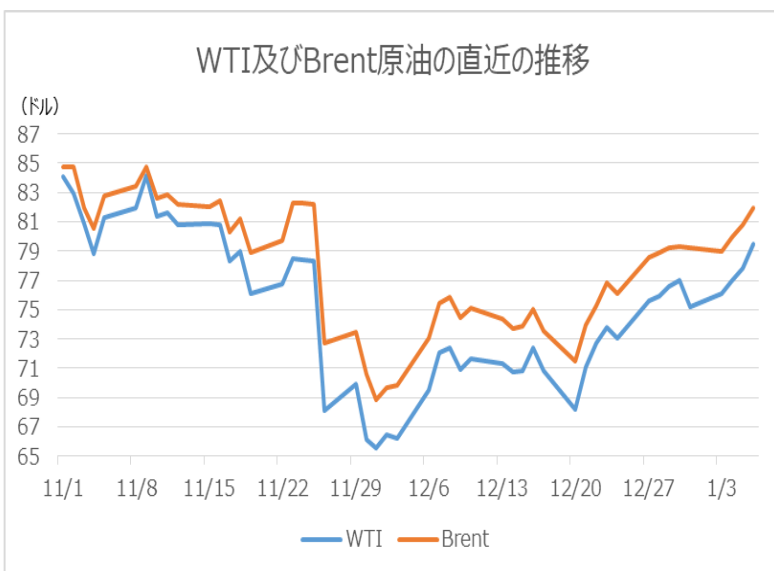
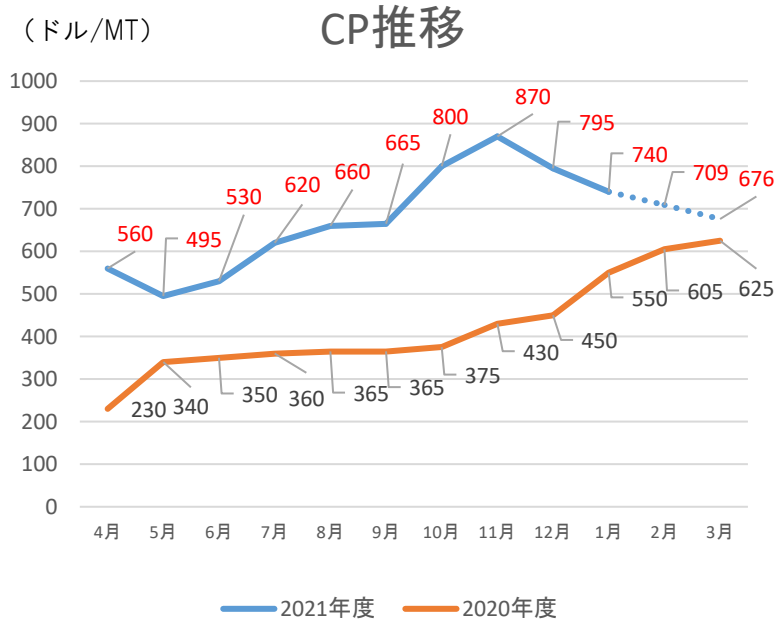
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI	80.11	71.70	+8.41
北海Brent	82.57	74.62	+7.95

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 2月	740	+45	112%	▲7%
MB 1月	580	+6		

プロパン	3月	4月	5月	6月	7月
CP先物	709	676	645	625	618
プロパン	2月	3月	4月	5月	6月
MB見通し	577	555	533	517	507

外航フレートSPOT (USD/MT)	今回	※前回	前回比		
中東-日本	70.0	71.0	▲1.0		
米国-日本 (パナマ運河経由)	118.0	116.0	+2.0		
為替/TTS	1月予測	12月	11月	10月	
USD/円	20日	116.40	114.83	114.96	113.02
	末日	117.00	114.88	115.14	114.11



LPG元売り1月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: ▲9,430	▲6,990
ENEOSグローブ	改定レンジ: ▲9,540	▲7,100
アストモスエネルギー	改定レンジ: ▲9,000	▲6,600
ジクシス	改定レンジ: ▲9,730	▲7,200

マーケット概況

	今回	※前回	前回比		今回	※前回	前回比
NYダウ (US\$)	36,236.47	35,927.43	+309.04	TOPIX (円)	1,993.62	2,013.08	▲19.46
S&P500 (US\$)	4,696.05	4,709.85	▲13.80	金 (Gold)先物 (US\$)	1,792.20	1,786.20	+6.00
米国債券10年利回り (%)	1.723	1.450	+0.273	VIX恐怖指数 (%)	19.61	19.29	+0.32
日経平均 (円)	28,444.21	29,066.32	▲622.11				

当レポートの内容は伊藤忠エネクス株ホームライフ部門 統括部/物流・調達課の発行日における見解を記したものであり、その正確性、完全性を保証したものではありません。また本レポートの無断掲載・転送・改変を禁じます。

今週のTOPIC

米原油低在庫に加え米国北部等に寒波襲来。供給不足懸念により80ドル台足固めへ

原油概況

★一部産油国の治安情勢悪化による生産余力低下に伴い更なる価格上昇も想定。

影響度

強気・
上昇要因



- ① カナダ・米国北部の寒波の影響により原油供給不足の懸念。
- ② OPEC+のリビア・カザフスタンの治安情勢悪化に伴い供給不足の懸念。
- ③ 新変異株への過度の警戒感の薄れにより、原油需要減少懸念が後退。

弱気・
下降要因



- ① 新変異株の感染拡大。行動規制強化に伴うエネルギー需要影響懸念。
- ② OPEC+は従来方針維持により原油供給量の段階的増加。
- ③ 米インフレ高止まりにより利上げ前倒し示唆。景気後退懸念。

LPガス概況

★冬場の堅調な需要と原油価格上昇に連動し2月CP750ドル前後を想定。

- (強気) 米プロパン低在庫。米国北部の寒波襲来に伴いLPG需要増加を想定。
- (強気) 中国の石化向けプロパン需要が堅調に推移。プロパン需要増加への期待。
- (弱気) OPEC+政策による段階的原油増産幅拡大に伴う随伴LPガスの増加。

「日本気象協会：3カ月長期予報」

全国：3カ月予報

気温：北日本で高い確率40%、平年並み40%、低い確率20%。
東日本で高い確率30%、平年並み30%、低い確率40%
西日本と沖縄・奄美で高い確率20%、平年並み40%、低い確率40%。

降水量：北日本太平洋側と東・西日本の日本海側で多い確率40%。
西・東日本の太平洋側と沖縄・奄美で少ない確率40%。

(12月24日報)

降雪量：西日本日本海側で多い確率50%。